

小原(八学大) ナショナルチーム入り

自身初の選出「目標の一つ」

自転車女子エリート強化指定B



小原乃亜(八戸学院大自転車競技部提供)

八戸学院大自転車競技部4年の小原乃亜(21)が、日本自転車競技連盟の短距離女子エリート強化指定選手「B」に選出された。初のナショナルチーム入りで、大目標である2028年のロサンゼルス五輪や世界選手権に向け、さらなる研さんを積む。目標の一つを達成できてうれしい。五輪を目指し、毎日大事にしていきたい」と意気込んでいる。小原は岩手県北上市出身。国内の学生ではトップ

レベルの実力を持つ。強化指定選手には、直近のパリ五輪候補選手を含むAチームと、ロス五輪や今後の国際大会に向けた育成を図るBチームがある。昨年度の国内外各大会でのタイムなどを鑑み、今年1月に連盟が指定した。小原は昨年12月、ニュージーランドで行われた国際大会でケイリン、スプリント共に3位。こうした成績や短距離での強さが選出理由とみられる。4月から静岡県伊豆市の伊豆ベロドロームに拠点を移し、Aチームと一緒に練習に励んでいる。「常に周りにお手本となる選手がいるので、いい刺激になっている」と充実した練習環境を振り返る。5月には「ジャパントラ

ックカップI/II」など、「表彰台に上がれるよう全力で頑張る」と力を込めた。国際2大会に挑む。小原は(磯野雄太郎)